

## 卒業生アンケートの結果から

大学の質保証の重要性が重みを増してきた。その際に、大学がどんなことをしているか、だけでなく、学生が大学の取り組みをいかに評価しているかを把握して、良い点を向上させ、良くない点を改善する姿勢が求められている。さらに、在学生だけではなく、卒業生に対しても、大学で身につけた能力が卒業後にどのように活かされているか、役に立っているかを調査することが求められるようになりつつある。

大学のディプロマポリシーでは、授業やゼミ、実習、課外活動などから、〇〇の知識や能力を身につけて、卒業後にそれを活用できるようになることを謳っている。その検証が求められるようになるのは遠くないだろう。

では、それをいかに示したらよいのか。それを考えて、2022年にパイロット調査、2023年に本調査を行った。校友センターの協力を得て、卒業生に行なっている情報発信のシステムを利用させてもらい、卒後15年と卒後5年の卒業生に対して、大学での学びや、課外活動、学生生活から、どんな知識や能力が身につき、それが現在の生活にいかに役立っているかの選択式と自由記述式の回答方法を用いたアンケートを実施した。

卒後15年の方も5年の方も、大学からの学びが身についた場としてゼミ・実習、講義・授業、サークル・部活・課外活動という回答が多かった。教員の姿勢から学んだという回答もそれに続いた。一方、卒後5年では、留学が多く、卒後15年ではボランティアが次に多かった。

さらに「大学で生活全般からどのような姿勢、行動、考え方が最も身につきましたか」という設問に対して自由記述をしてもらったところ、一番が「好きなことを大事にする姿勢」や、「自分と意見が異なる人を理解しようとする姿勢」などがあり、さらに、「信頼できる人間関係を作る」、「他者を思いやる姿勢」が多く記述されていた。これらには、本学の傾向が出ていると感じる。また、本学の理念や教育目標とも合致しているといえる。

本学が在学生に対しても、卒業生に対しても、満足度の高い大学であり続けるために、このような調査の努力をしていることの一部を紹介した。

2024年3月 副学長 柘植 あづみ



# 明治学院大学 卒業生アンケート サマリーレポート

2023年度版（2023年11月実施）

2023年度 卒業生アンケート

■実施時期

2023年10月6日～11月14日

■実施対象

アンケート送付対象者：3773名(2008年度卒：1489件、2018年度卒：2284件)

回答数：2008年度卒(202件)、2018年度卒(263件)

回答率：2008年度卒(14%)、2018年度卒(12%)

■実施方法

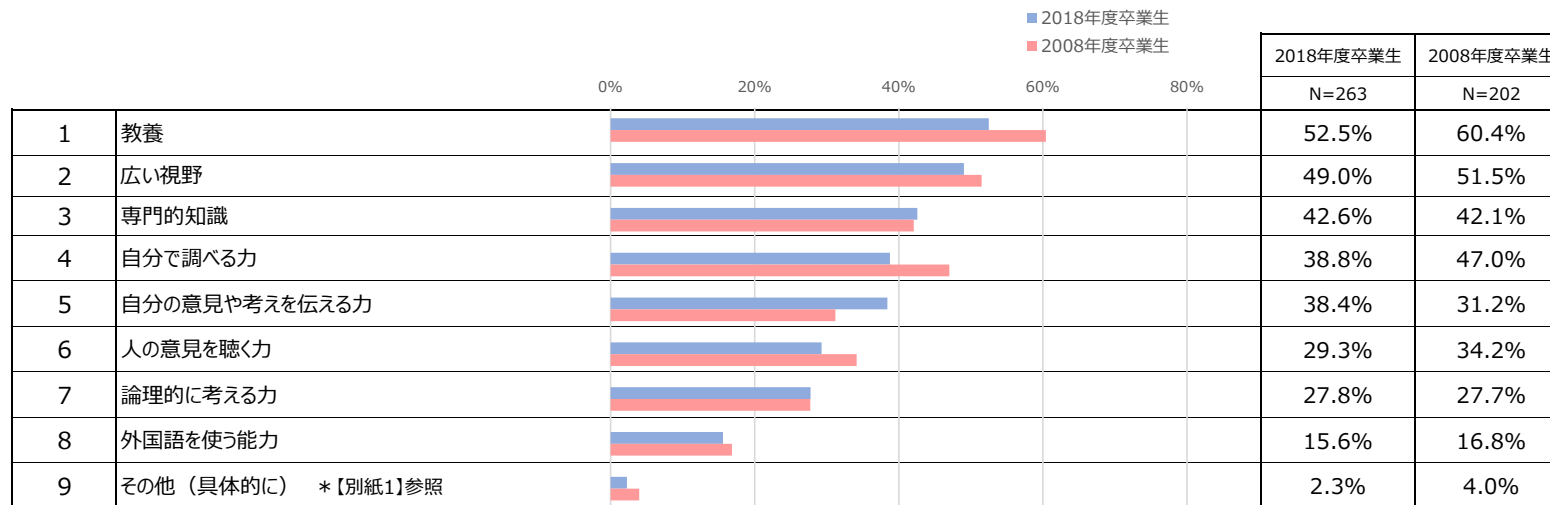
Webアンケート(当選者にプレゼント発送)

■実施内容

	設問内容	回答形式	選択肢
1-1	大学での学びから何が身につきましたか。	複数回答	1 教養
			2 専門的知識
			3 広い視野（グローバルな視野、ローカルな視野、多様性理解、マイノリティの視点など）
			4 外国語を使う能力
			5 人の意見を聴く力
			6 自分の意見や考えを伝える力
			7 自分で調べる力
			8 論理的に考える力
			9 その他（具体的に）
1-2	それはどこで身につきましたか。	複数回答	1 授業
			2 実習
			3 ゼミ
			4 留学
			5 卒業論文執筆
			6 その他（具体的に）
2-1	大学での生活全般からどのような姿勢や行動、考え方が最も身につきましたか。	単一回答	1 探求する姿勢
			2 好きなことを大事にする姿勢
			3 自分を客観的に見る姿勢
			4 他者のことを思いやる姿勢
			5 信頼できる人間関係を築く力
			6 自分と意見が異なる人を理解しようとする姿勢
			7 自立性・自発性
			8 リーダーシップ
			9 仕事に生きる知識や概念（スキルや資格など）
			10 その他（具体的に）
2-2	2-1について、どこでどんな姿勢や行動、考え方が身につきましたか。具体的にお書きください。 (100文字以内)	自由記述	
3	先輩に大学生活でやっておいた方がいいことなどのメッセージがあれば、ご自由にお書きください。 (文字数制限なし)	自由記述	

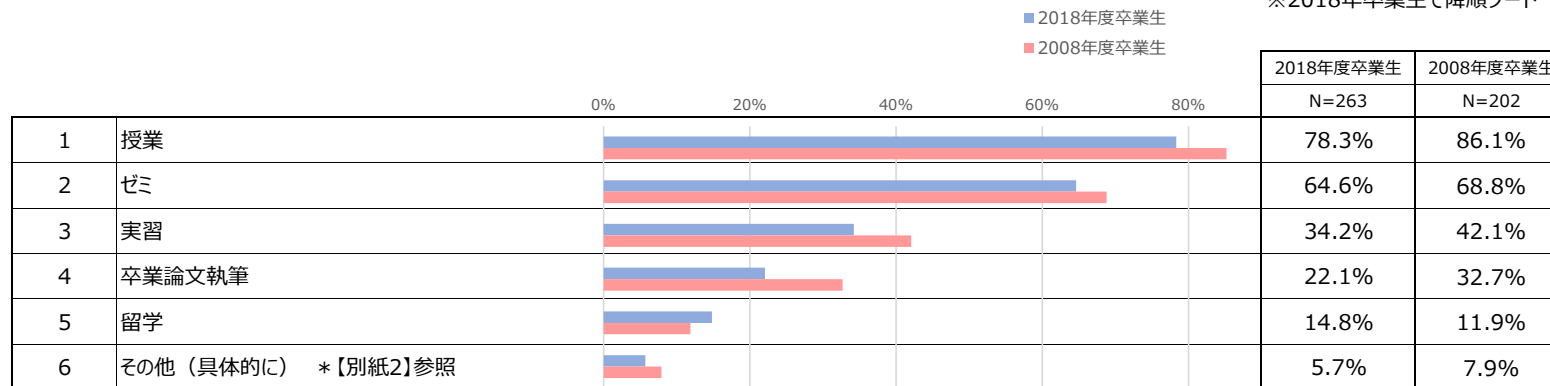
1\_1.大学での学びから何が身につきましたか。(複数回答)

※2018年卒業生で降順ソート



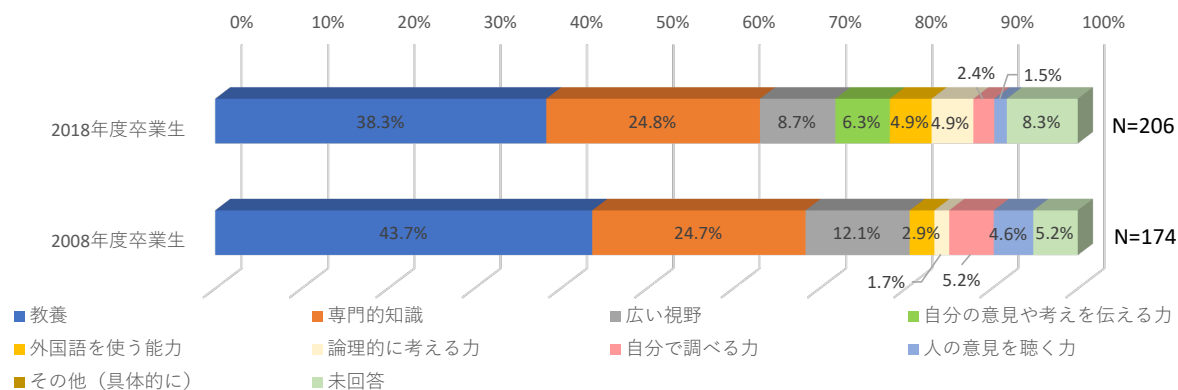
1\_2.それはどこで身につきましたか。(複数回答)

※2018年卒業生で降順ソート



1\_2. それはどこで身につきましたか。 (複数回答) \* 1\_1設問選択肢に対する割合

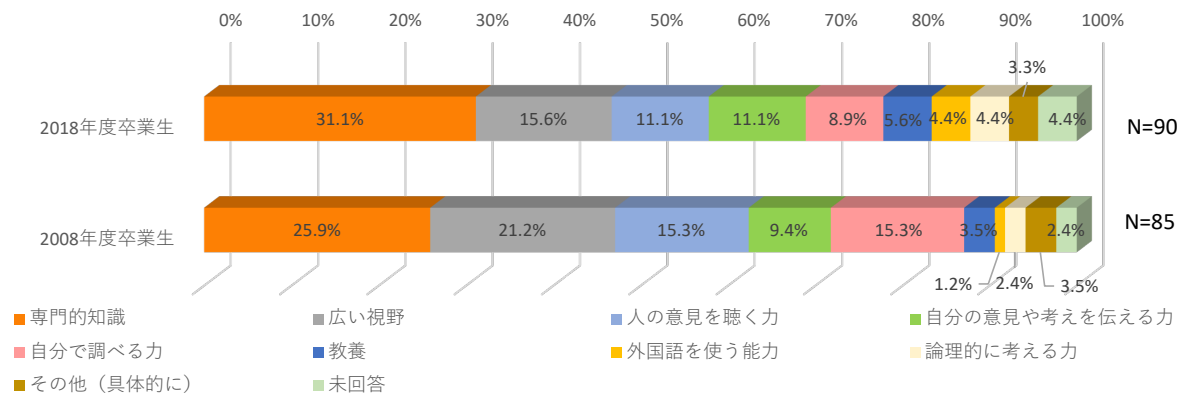
1. 授業で身についた



※2018年卒業生で降順ソート

1_1設問選択肢	2018年度卒業生	2008年度卒業生
教養	38.3%	43.7%
専門的知識	24.8%	24.7%
広い視野	8.7%	12.1%
自分の意見や考えを伝える力	6.3%	0.0%
外国語を使う能力	4.9%	2.9%
論理的に考える力	4.9%	1.7%
自分で調べる力	2.4%	5.2%
人の意見を聴く力	1.5%	4.6%
その他 (具体的に)	0.0%	0.0%
未回答	8.3%	5.2%

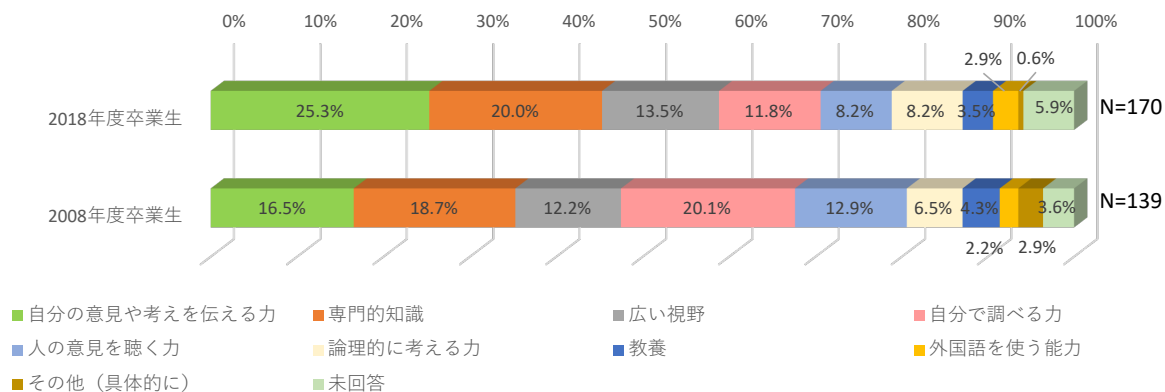
2. 実習で身についた



※2018年卒業生で降順ソート

1_1設問選択肢	2018年度卒業生	2008年度卒業生
専門的知識	31.1%	25.9%
広い視野	15.6%	21.2%
人の意見を聴く力	11.1%	15.3%
自分の意見や考えを伝える力	11.1%	9.4%
自分で調べる力	8.9%	15.3%
教養	5.6%	3.5%
外国語を使う能力	4.4%	1.2%
論理的に考える力	4.4%	2.4%
その他 (具体的に)	3.3%	3.5%
未回答	4.4%	2.4%

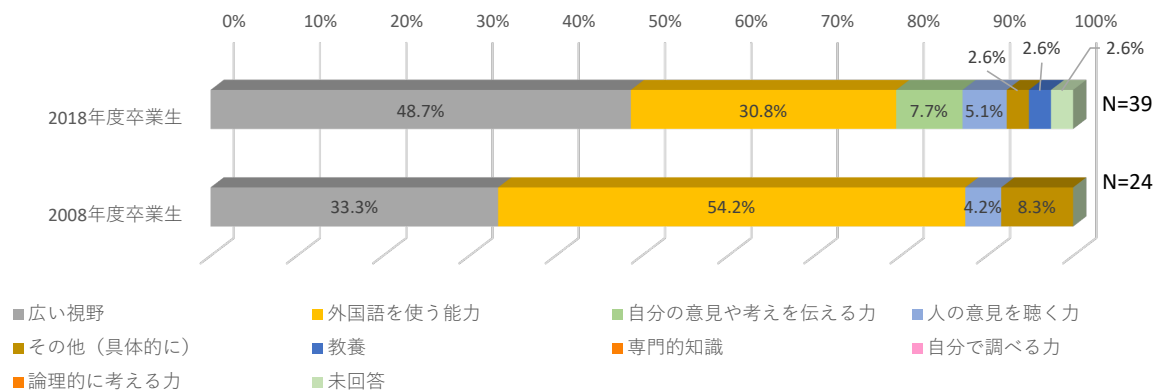
3. ゼミで身についた



※2018年卒業生で降順ソート

1_1設問選択肢	2018年度卒業生	2008年度卒業生
自分の意見や考えを伝える力	25.3%	16.5%
専門的知識	20.0%	18.7%
広い視野	13.5%	12.2%
自分で調べる力	11.8%	20.1%
人の意見を聴く力	8.2%	12.9%
論理的に考える力	8.2%	6.5%
教養	3.5%	4.3%
外国語を使う能力	2.9%	2.2%
その他 (具体的に)	0.6%	2.9%
未回答	5.9%	3.6%

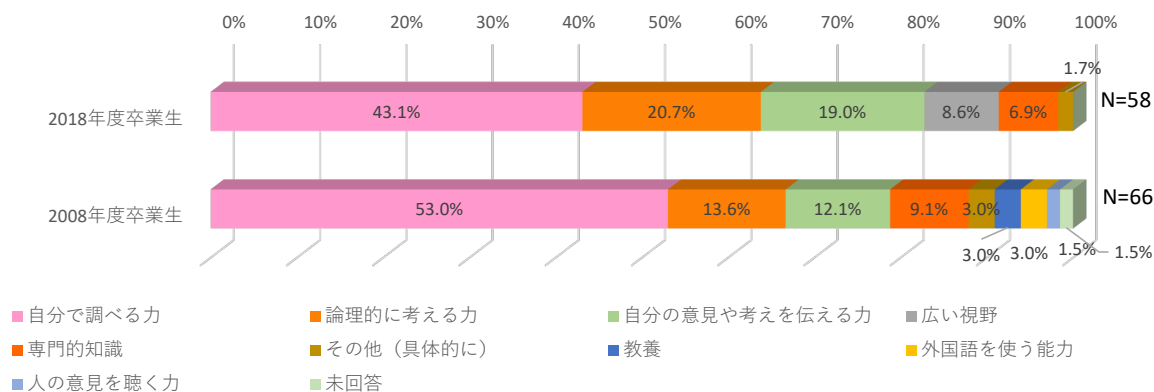
4. 留学で身についた



※2018年卒業生で降順ソート

1_1設問選択肢	2018年度卒業生	2008年度卒業生
広い視野	48.7%	33.3%
外国語を使う能力	30.8%	54.2%
自分の意見や考えを伝える力	7.7%	0.0%
人の意見を聴く力	5.1%	4.2%
その他 (具体的に)	2.6%	8.3%
教養	2.6%	0.0%
専門的知識	0.0%	0.0%
自分で調べる力	0.0%	0.0%
論理的に考える力	0.0%	0.0%
未回答	2.6%	0.0%

5. 卒業論文執筆で身についた



※2018年卒業生で降順ソート

1_1設問選択肢	2018年度卒業生	2008年度卒業生
自分で調べる力	43.1%	53.0%
論理的に考える力	20.7%	13.6%
自分の意見や考えを伝える力	19.0%	12.1%
広い視野	8.6%	0.0%
専門的知識	6.9%	9.1%
その他 (具体的に)	1.7%	3.0%
教養	0.0%	3.0%
外国語を使う能力	0.0%	3.0%
人の意見を聴く力	0.0%	1.5%
未回答	0.0%	1.5%

2\_1. 大学での生活全般からどのような姿勢や行動、考え方が最も身につきましたか。(単一回答)

■ 2018年度卒業生  
■ 2008年度卒業生

※2018年卒業生で降順ソート

No.	姿勢や行動、考え方	割合		※2018年卒業生で降順ソート	
		2018年度卒業生 (N=263)	2008年度卒業生 (N=202)	2018年度卒業生 (N=263)	2008年度卒業生 (N=202)
1	好きなことを大事にする姿勢	21.3%	18.8%	21.3%	18.8%
2	自分と意見が異なる人を理解しようとする姿勢	15.2%	16.3%	15.2%	16.3%
3	探求する姿勢	12.9%	15.8%	12.9%	15.8%
4	信頼できる人間関係を築く力	9.5%	10.9%	9.5%	10.9%
5	他者のことを思いやる姿勢	8.7%	8.4%	8.7%	8.4%
6	自立性・自発性	7.2%	10.4%	7.2%	10.4%
7	自分を客観的に見る姿勢	7.2%	7.9%	7.2%	7.9%
8	仕事に生きる知識や概念 (スキルや資格など)	3.4%	3.0%	3.4%	3.0%
9	リーダーシップ	2.7%	2.5%	2.7%	2.5%
10	その他 (具体的に)	0.4%	1.0%	0.4%	1.0%
11	未回答	11.4%	5.0%	11.4%	5.0%

2\_2. (2-1について) どこでどんな姿勢が身につきましたか。具体的にお書きください。

※自由記述回答を集計

